



高山西ロータリークラブ

# 例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 折茂 謙一
- 幹事 米澤 久二
- 会報委員長 脇本 敏雄
- 大垣共立銀行 高山支店 4 F



「春、まだ遠く」

蜘蛛 康介

## ＜会長の時間＞

平成 7 年 1 0 月中旬、老人保健施設建設を計画して土地探しをはじめていました。設計図提出締め切りの平成 8 年 1 月 2 0 日、最後の地主さんの返事を待っていましたが約束の 1 2 時半になっても電話がありません。一緒に待っていた 3 人の設計士は「こちらから電話をした方がいいんじゃないですか」と言いましたが、私は我慢して待ちました。約 1 0 分待っても電話がなかったので、やおらこちらから電話をかけたところ奥様が「先ほどまで電話のそばにいたのに、今は裏の畑に行ってるようです。」と言われたので「1 2 時半に電話をもらう約束だったので、すぐよんでください」とお願いしました。電話口で「あんには負けたよ」という返事で建設用の土地は貸してもらうことができました。私が電話をしてなければこの事業はここで終わっていたでしょう。また 1 2 時半すぐに電話をしていたら、おそらく断られていたのではないかと思います。印鑑証明をもらったりいろいろ書類を整えたりして、締切の午後 4 時に間に合うように雪の中を高山から岐阜県県庁へ向かいました。これで一応老健建設へ向けてゴーサインを出すことができたのですが、これから先に山ほどの難関がありました。

まず折茂医院は個人医院ですから応募の資格がありません。大至急医療法人への転換の手続きを開始しました。このころ老健 1 ベット当たりの建設費用は 1 0 0 0 万円ですから 1 0 0 ベットで 1 0 億円、運転資金 2 億円、その他 1 億円合計 1 3 億円必要です。補助金が約 1 億 5 0 0 0 万円です。1 0 億円以上の資金が必要です。折茂医院は借家ですから全然担保価値はありません。勿論私の貯金はスズメの涙くらいしかありません。このころはバブルの影響で担保に対してかなり厳しい規制がありました。次に老健の施設長としてもう一人医師が必要です。日本中深刻な医師不足の中です。しかも施設長は借入金の保証人になる事が条件ですから、ほとんど見つかる見込みはありませんでした。それから私自身 5 8 歳、後継者無し。1 5 年間肝臓の病気をしていたのではたしてこの後 2 0 年以上元気に仕事ができるという保証はありません。6 0 人近い職員を募集して訓練ができるのか、1 5 年間病気でぶらぶらしていたのに経営能力はあるのか、客観的に評価すればまあ 1 0 0 パーセント近く達成不可能な状態でした。しかも、このころ飛騨の高齢者問題の研究

会を主宰していた久美養病院長に相談したところ「飛騨では親の面倒は嫁の役割になっているので入所する人が少ないと思います。経営的には無理ではないか」とアドヴァイスされ、行政で作った中津川の老健を紹介してくれました。訪ねてみるとやはり嫁が倒れるまでは自宅で介護するという土地柄ということです。入所者が少ないため年間 5 0 0 0 万円の赤字という事でした。私は 1 5 年間苦しんだ病気から回復できたので、そのお返しに世のため人のため役に立つことをしようと決心していましたが、成功するという保証はどこにもありませんでした。こういう孤立無援の状況の時、当クラブの山本善一郎さんが公認会計士という強力な助っ人を紹介してくださいました。難解なパズルを解くように一つずつ問題が解決して何とか事業設立することができました。

私はこれまでに数々の絶望的状況を経験してきました。絶望的状況のどこかには、必ずそれ以上のプラスをもたらす種子が隠されていたことに気づくことができました。人間ですから絶望で気力がなくなることもありました。葉隠れの中に『武士道とは死ぬことと見つけたり』『己に勝つとは気を持って体に勝つ事なり』とあります。私はこの本を掲げ所に自分自身を励ましています。因みに平成 1 7 年から始めた事業は、私が副会長を引き受けたときは雨雲に覆われた曇り、会長就任時は土砂降りでした。現在は薄日が差しはじめています。今私は 7 5 歳ですから常識的にはここらが限界だと思えますが、私自身は 1 0 年後、2 0 年後にもう少し大きくこの世に貢献したいと願っています。3 月の会長の時間に貧乏神と福の神の話をしましたが、人を助けたいという想いは人間の能力や資力と関係なく達成できるだろうということを伝えたいのです。

## ＜幹事報告＞

### ◎ガバナーより

- ・派遣内定学生及び  
受入学生オリエンテーション  
開催のご案内

日時 5 月 24 日(金)

午後 5 : 3 0 ~ 25 日(土) 午前 1 1 : 0 0

場所 ホテルパーク 岐阜市湊町

会費 5 , 0 0 0 円



奉仕を通じて平和を

# 例会報告

## <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	43名	9名	52名	52名	100.00%
本日	41名	—	41名	52名	78.85%

## <本日のプログラム> 地区協議会報告

### 道脇 清春

皆さんこんにちは！4月21日の地区協議会に参加させて頂きありがとうございました。今回は、次期社会奉仕委員長の田中正躬さんの代理出席での参加となりました。代理出席ですので、本日の報告は当たらないだろうと安心していましたが結局この場に立っています。この後3名の方が夫々報告いたしますので私は、全体の流れを掻い摘んでご報告いたします。



場所は、三重県桑名市の桑名市民会館で、正午の点鐘で開始です。ガバナー挨拶では、村橋ガバナーの地区現況報告がなされ、主に会員増強についてのお話でした。内容は「地区全体で本年度現在までに、138名の増加に対して102名の減少で純増36名と成っています。入会者も多いが、退会者も増えてきている。退会の理由を分析し、それらを反映させて行くことに努めて下さい。」との内容です。次に、次期RIテーマと地区活動方針について、加賀ガバナーエレクトより講話を頂きました。次期RIテーマは「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」を基盤に 1. 会員の増強1. ロータリー財団を通じた人道的奉仕の充実1. ロータリーファミリーを通じた、ネットワークの強化にむけて、『脚下照顧』という言葉が使われました。ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を目指してください。一人一人がそのように取り組んで頂けたら、2630地区は少しずつ発展していくでしょう。と、言った内容です。その後は分科会となり、分科会報告、次期開催地の紹介でスケジュールは終了です。

帰りには、夕食会で懇親を深め、夜遅い到着です。

長々とお話すると、次の報告者に影響が出ますので、この辺で報告を終わらせて頂きます。ありがとうございました。

### 下屋 勝比古

4月21日(日)前夜より雪が降りはじめ、出発前には積雪がありました。足元が少し滑る中、7:30の集合時間に遅れることなく出発しました。高速道路が閉鎖されないか心配でしたが、通行規制にかかることなく「はと観光バス」さんの安全運転にてスムーズに移動でき、会場の「桑名市民会館」に少し予定時間より早めにつきました。



登録受付をした後は、長良川と揖斐川がちょうど混ざり合う“七里の渡し！”から、強い風の中長旅の足のむくみを取るように川沿いを歩きました。朝の雪とは大違いです。汗ばむ程度の穏やかな天気は一安心でした。体育館での昼食後は、

しっかり全体会・分科会に研修をしっかり受け、最後の点鐘を受けました。

しっかり研修したあとは、渴いたのどにエキスを入れながら夕食会場へ約1時間の移動。料亭「たか田 八祥」でのおいしい料理ではしゃいだあとは、全く記憶の無いままに高山に帰りました。

朝は雪、昼は汗ばむ程度。到着後はまた頭が凍みほどの寒さ！地区の広さを感じつつ帰宅いたしました。貴重なお話を聞かせていただきとっても刺激的な研修でした。少しでもロータリアンとしての自覚と責任を持てるようこれからもいろいろ研鑽してまいります。どうもありがとうございました。

### 山藏 真輔

4月21日 日曜日  
季節外れの雪と日頃の不摂生がたたくて体調の悪いか、国際ロータリー2630地区 2013年地



区協議会に参加させていただきました。今日も本調子ではなくお聞き苦しい点があると思いますがよろしく願いいたします。

ホストクラブは桑名西ロータリークラブで桑名市民会館がメイン会場でした。ついた時にどっかで見たとあると思ったら商工会議所青年部会の東海ブロック大会で数年前に来たところでした。行きの道中は体調を回復させるためにひたすら寝ていました。

分科会報告ということで分科会報告をさせていただきます。今回の地区協議会では九つの分科会が開催され、私は情報部門分科会に参加させていただきました。情報・CLP・新入会員が対象の分科会で、会場はメイン会場の桑名市民会館から徒歩数分の桑名シティホテルの5階で行われました。参加登録者総勢174名でそのうちの90名ほどが新入会員でした。服部PGのパワーポイント用いてのプレゼンテーションがメインでした。PGはパソコンが苦手とおっしゃっていたわりにはわかりやすく作り込まれた資料でした。内容は新入会員にもわかりやすいようにロータリーとはなにかを説明していただきました。メモをとらずに話に集中して聞いてくれとの事だったのでメモをとっておらず覚えの部分が多いのですが、ロータリーの創設から今の現状に至るまでをかいつままで説明していただきました。ロータリーソングに込められた意味やロータリー活動の根源である例会への参加の意味合いなどをわかりやすく説明していただきました。

特に印象に残っている言葉は、ロータリーは天寿退会という言葉で、加賀ガバナーエレクトが地区現況報告で会員増強の成果で入会者も増えたが退会者が多く、純増数は目標に達しなかったとおっしゃってみえ、退会者の退会理由は割合は忘れましたが・・・健康上の理由、転勤などそして八割方の理由が一身上の都合とのことでした。そんな話を聞いた後に聞いた言葉なのでまた印象も深かったと思いますが、天寿退会、死ぬまでロータリアンであり続けるという言葉が印象に残っています。ちなみに私は今32歳ですが・・・仮に80歳まで生きるとして天寿退会まであと48年 まだまだ長いです……。80分ぶっ続けの分科会で大学の時代の講義を思い出しましたが、80分という長丁場にもかかわらず終

# 例会報告

わったらあつという間でそれだけ話の中身が濃かったように思います。資料は後日配布と書いて有ったので早く資料をいただいで読み返したいと思っております。

今回の地区協議会に参加して、もう少しで高山西ロータリークラブに入らせていただいて1年となりますが、今回の分科会の内容は新入会員で少し在籍してロータリーに少しなれて来た頃に聞くととてもわかりやすく、日頃の疑問や日頃行っていることの意味などをより深く理解できるよい内容と思えました。参加させていただきましてありがとうございます。これで分科会の報告させていただきます。

## 小瀬 真之介

21日の第2630地区の地区協議会に出席させていただきありがとうございました。はじめての参加で大変意義ある貴重な経験をさせていただきました。当日、雪の高山を7時30分に出発し10時ころには会場の桑名市に到着しました。道脇さん、下屋さん、山蔵さんと報告をされたあとですので、私が印象に残った事柄を中心に報告させていただきます。



12時より協議会が、桑名市民会館大ホールにて行われました。ガバナーの加賀修さん（陶芸家の先生）が「わたしのロータリー」というスピーチを一時間ちかくにわたって話されました。脚下照顧をテーマにロータリークラブとしての原点回帰ということ強く訴えられていました。

● 職業奉仕 ● 親睦 ● 例会はロータリーの原点以上三点を中心に詳しく話されました。ロータリークラブの中で、前から見える先輩の古い人と、入会間もない新しい人との間で、ロータリークラブに対しての理解に差がある現状がある。そこをふまえお互いにより親睦いくことが各クラブの発展につながるのではないかとと思われる。また会員減少の問題があるなか魅力あるクラブにすることで会員増強をはかることが大切である。会場の参加者にとわれました「昔のロータリーと今のロータリー 変わっているか 挙手をねがいたい」会場はおおよそ1000人くらいはみえたと思いましたが2~3割くらいのかたが手を挙げられていました。かわられたことに対しては、2001年会長 ウシオ電気社長のウシオさん人のことをおもいやる心をもって接することが大切ではないかと問われていました。ロータリーのために何ができるかを考えてひとりひとりが実施していくこと。またクラブとして実施していこう、ということが印象に残りました。

その後、会場を移動しての各分科会となりました。私たち新入会員は 情報部門分科会（情報 CLP 新会員）に参加しました。そこではCLP（クラブリーダーシッププラン）についてはテキストがあったのですが、テキストは使わずに服部氏による『ロータリーとは何か』という新入会員へのレクチャーが80分行われました。大変わかりやすくすばらしい講演で大変勉強になり感銘を受けました。全体のテーマとして

- ・天寿退会
  - …死ぬまでやめない そういった目標が大切である
- ・フェローシップの意味

… 親睦と訳すが意味するところはこれだけではない。もっと広義の意味がある。ロータリーのつながりは緩やかなつながり

- ・ロータリアンであり続けることが大切
  - …その条件は ・例会出席 ・職業奉仕 ・仲間ともフェローシップ である
- ・新入会員は、例会では古いひとに自分から話かけよう。
  - …行くのがたのしくなるような会にしていって、そういったことが大切ではないか。派閥とかそういったものではなく、フェローシップのつながりがクラブではないか。バッジをつけているとロータリアン。はずすと？ というものではない。
- ・今年132名 新会員。112名退会。
  - 12名自然退会 11名転勤 89名 自主退会。
  - ロータリークラブは1905年 ポールハリス氏の呼び掛けにより4人ではじまった。その仲間は一人は病気で退会。一人は経済的理由で退会された。ロータリアンでありつづけるには 健康 職業 意識とすべてが大切である。

大変わかりやすい講演で非常に勉強になりました。

今回、次期役職のかたにともに新入会員として 塚本直人さん、下屋勝比古さん、長瀬達三さん、山蔵真輔さん、田中晶洋さんとともに18名のなかに参加させていただきました。会長エレクト 幹事はじめ諸先輩にはいろいろとお骨おりにいただきありがとうございました。報告終わります。

## <ニコニコボックス>

### ●折茂 謙一さん

4/27クラブ協議会の事をすっかり忘れていました。山下エレクトのお陰で段取る事が出来ました。山下さん有難うございました。

### ●米澤 久二さん

地区協議会へ参加の皆様お疲れ様でした。うわさではとても楽しかったと聞いております。本日は地区協議会の報告をよろしくお願ひします。

### ●山下 明さん

4月21日早朝雪の降る中18名全員バスで桑名での地区協議会に出席して来ました。桑名は快晴でありまして、快晴の中長時間みっちり研修を受けて来ました。4名の方が報告されます。よろしくお願ひします。

### ●寺田 昌平さん

4月21日（日）第2630地区協議会が桑名市民会館で開催され朝早くから夜遅くまで参加して頂きありがとうございました。本日地区協議会の報告を4名の方にお願ひいたしました。よろしくお願ひいたします。

### ●山蔵 真輔さん、小瀬 真之介さん

21日の地区協議会ありがとうございました。とても勉強になりました。

### ●野戸 守さん

地区協議会には、はと観光を利用いただきありがとうございました。

### ●大村 貴之さん

本日小学校PTA総会のため早退させていただきます。

奉仕を通じて平和を